

第5章 管理運営計画

5-1 管理運営方式

現在、友愛の森の管理運営は下記のとおり行われているが、各施設をそれぞれの団体が運営しており、一体的な管理運営はなされていない。

再整備と並行して、これらの団体が一体的に運営していくことができるよう調査、研究を進めていく。

管理運営の状況	施設名	管理運営団体名
友愛の森全体の管理	道の駅「那須高原友愛の森」	那須未来㈱
農産物の販売	農産物直売所	ふれあいの郷直売所組合
那須の食を提供するレストラン	なすとらん	なすとらん倶楽部
工芸品の販売・実演体験	工芸館	那須町工芸振興会
那須ブランド等の販売	物産センター	那須未来㈱

5-2 維持管理費

良好な施設環境を維持するためには、将来にわたり多くの費用が必要となってくる。

現在の友愛の森の維持管理費（人件費、光熱水費、消耗品費、修繕費など）は、年間で約4,000万円である。財産貸付収入等が約1,240万円あり、差し引き2,760万円を町費から支出している状況である。

今後は、友愛の森の売上増加は当然のこと、テナントスペースの貸出しなどによる財産収入の増加、一元化管理による維持管理費の節減などを行うとともに、再整備の設計にあたっては維持管理費の極力かからないような施設設計を行うことにより、整備に要した事業費の回収と維持管理費を施設収入から確保する方策を検討し、町費からの支出をできる限り抑えていく。